

平成23年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け (Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	湯原 忍
事務事業名	スポーツ合宿等誘致事業 (奨励金制度)			担当者	寺脇 竜也
所管部課名	教育部 市民スポーツ 課			事業の根拠 (根拠法令)	
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文 化のまちづくり	主要施策 (節)	スポーツの振興
				施策 (項)	スポーツの振興
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	保健体育費		目	保健体育総務費
	事項	スポーツ合宿等誘致事業費	細事項	スポーツ合宿等誘致事業費	

事業の概要

スポーツの振興, 社会体育施設の利用促進併せて本市経済の浮揚を図ることを目的としてスポーツ合宿誘致等事業を展開している。
 助成措置として, 本市でスポーツ合宿を実施した県外の団体に対して奨励金を支給している。

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を, 何を対象とする事業か)	県外のスポーツ合宿団体			事業開始年度		平成12年度	
	手段 (市がどのような活動をするか)	スポーツ合宿誘致活動 報奨金の支払い	活動指標 (市として何を 行うか?)	指標名	スポーツ合宿誘致・セミナー等への参加 スポーツ合宿団体への奨励金の支払い			
				最終目標値	随時			
	意図 (どのような目的で 事業を行うか)	スポーツの振興, 社会体育施設の利用, 併せて本市経済の浮揚	成果指標 (活動をした上で, 目標となる 成果をどのように設定する か?)	指標名	スポーツ合宿団体数 スポーツ合宿利用者数			
最終目標値				50団体 10,000人/延				
コスト・ 指標の 推移	項目	単位	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 (見込み)	平成24年度 (見込み)	平成25年度 (見込み)	
	事業費	国・県支出金	千円					
		その他						
		一般財源		7,937	6,570	8,304	8,000	8,000
		合計(A)		7,937	6,570	8,304	8,000	8,000
	従事職員数	人	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	
	人件費(B)	千円	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	
	従事嘱託員数	人						
	人件費(C)	千円	0	0	0	0	0	
	トータルコスト	千円	13,537	12,170	13,904	13,600	13,600	
活動指標の推移	回/年	8回/年	8回/年	8回/年	8回/年	8回/年		
	回/年	29回/年	25回/年	30回/年	35回/年	40回/年		
成果指標の推移	団体数	29団体	25団体	30団体	35団体	40団体		
	利用者数	7,230人	5,539人	7,500人	8,000人	8,500人		

事業費の主な支出内容 (事業内容がわかるよう, 支出する主なものを記入してください)

報償費 (スポーツ合宿報奨金)
 旅費 (スポーツ合宿誘致等旅費)

3 事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	対象・手段の妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当でない (上記選択の理由) 本制度は観光課から継承されており、現在のスポーツ合宿報奨金制度では、大学等のスポーツ団体(同好会、愛好会等を含む)も対象としている。 競技力向上等のスポーツ振興に繋がる、公開練習・スポーツ教室・合同練習等を実施する団体への支援制度・事業への見直しが必要と考える。
	市が関与すべき妥当性 <input type="checkbox"/> 市で実施すべき <input checked="" type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) 市民の利用の確保、並びにスポーツ合宿に対する市民の理解が得られる。 現在、市体育協会と一体となってスポーツ合宿誘致事業を推進しているが、官民一体となった受け皿(協議会等)的な組織体制をスポーツ交流研修センターの運営と併せて検討が必要と考える。
効率性	事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地はない <input type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由) 報奨金の対象等の制度・事業の見直しを図れることにより、事業費の削減に繋がる。
	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地はない <input type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由) スポーツ振興の目的が達成できる。 また、現在は、プロ等の合宿等が実施された場合、職員が専従で従事しているが、官民の組織体制構築することで従事体制の改善の余地がある。
有効性	成果の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> かなり高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い (上記選択の理由) 平成22年度は、全日本女子バレーボールチーム強化合宿、ソフトバンクホークス杉内投手等の自主トレ、千葉ロッテマリーンズ春季キャンプ(2軍のみ)等、トップアスリートが本市で合宿等を実施していただいた。期間中は、市民のみならず県外からも多くの来場者で賑わい、また、マスコミ等でも報道され、本市のPR・シティーセールスの一役を担った。
	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある <input type="checkbox"/> ほとんどない (上記選択の理由) 総合運動公園の平成22年度利用者実績は35万人を越え、特に土日ともなれば、利用は飽和状態であるが、武道場・弓道場については空きがあるため、体育協会と一体となってスポーツ合宿誘致事業の推進を図りたい。 また、多くは望めないが、競技団体によっては、地域の施設等の活用も視野に入れ推進していくべきであると考え。
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価(一次)	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向の理由 本市はスポーツ合宿者数は年々増加傾向にあり、県全体も同様の傾向である。県内での合宿者延べ人数でいくと本市は南さつま市、志布志市、さつま町、奄美市、鹿児島市について第6位(県のH21年度統計)である。どの自治体もスポーツ合宿の取り組みが盛んになってきており、本市と同様の奨励金制度を設けている。
改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 今年度に(仮称)スポーツ交流研修センターの供用開始(平成24年10月~)に向けて「体育協会、ホテル旅館組合、観光協会」等と利活用策・運営方法を検討していくなかで奨励金制度の在り方についても協議していきたい。	
内部評価(二次)	評価者名 内部評価結果 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い
	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分) ・成果指標達成に向けた計画の作成 ・関係機関・団体との連携強化 ・地域施設等の活用推進